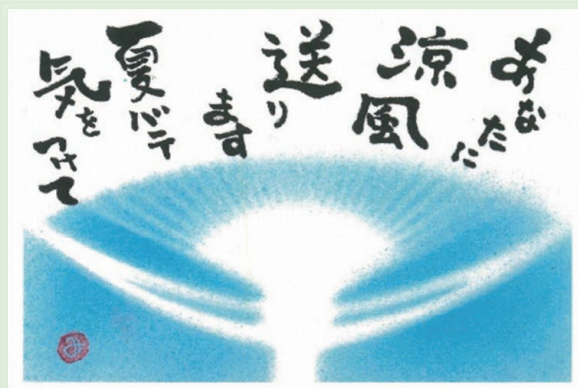




平成 30 年 7 月豪雨災害（倉敷市真備地区）における

被災者生活支援に関する報告書



表紙

これまでに真備支え合いセンターが送付した
(令和元年 7 月～令和 3 年 1 月)

絵手紙



※図案は NPO 法人岡山県腎臓病協議会に作成協力いただいております

目 次

1 章	はじめに	1
2 章	報告書作成の背景、目的	1
3 章	倉敷市真備地区の概要	1
3.1	真備地区の位置	1
3.2	真備地区の地形、面積	2
3.3	真備地区の人口	2
3.4	平成 30 年 7 月豪雨災害発生前における地区組織活動の取り組み	2
3.5	真備地区における生活圏域のとらえ方	3
4 章	平成 30 年 7 月豪雨による真備地区の被災状況	3
4.1	平成 30 年 7 月豪雨の概要	3
4.2	平成 30 年 7 月豪雨による被害の様相	3
4.3	平成 30 年 7 月豪雨災害発生前後における人口の推移	4
5 章	応急期（発災後約 1 か月）における取り組み	
	－保健・福祉分野の支援経過を中心に－	5
5.1	倉敷市保健所における取り組み	5
5.2	高齢者分野の取り組み	5
5.3	障がいをもたれている方（世帯）への支援の取り組み	6
5.4	避難所等の開設	6
5.5	災害ボランティアセンターの設置	6
6 章	倉敷市における被災者見守り・相談支援等事業の概要	8
6.1	目的	8
6.2	開始準備（先進地視察、従事者研修等）	8
6.3	実施体制	9
6.4	見守り支援事業の対象	12
6.5	具体的な活動	14
6.6	支援世帯【見守り世帯】の構築	16
6.7	情報管理（エクセル管理から被災者生活再建支援システムへ）	17
6.8	見守り訪問のオペレーション体制	17
6.9	見守り連絡員等の研修体制	19
6.10	見守り支援の限界性	20
6.11	被災者の声から生まれた事業	21

7 章 被災者見守り・相談支援等事業を通じた被災者生活支援のまとめ	24
7.1 まとめの方法	24
7.2 訪問等記録からのキーワードによる抽出結果	26
7.3 関係職員等へのヒアリング結果	28
7.4 事業経過の振り返りと検討結果	30
★7.5 浸水被害における被災者支援の方向性について	32

西日本豪雨災害(倉敷市真備地区)における被災者生活支援に関する検討会アドバイザーからの寄稿	47
あとがき	52

巻末資料

1 浸水被害における被災者支援【課題と対応策一覧】	57
2 年表で振り返る平成 30 年 7 月豪雨災害と被災者見守り・相談支援等事業	61
3 状態像の整理〔支援区分の分類〕～「状態像 2020」～	63
4 被災者見守り・相談支援等事業に係る様式	65
5 被災者見守り・相談支援等事業に係る資料・チラシ	77
6 西日本豪雨災害（倉敷市真備地区）における被災者生活支援に関する検討会 アドバイザー会議設置要領	87
7 参考文献・資料	90